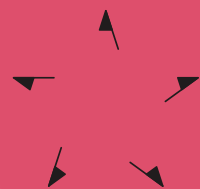


HOT キラリ



KIRARI
FUJIMI

富士見市民文化会館
キラリ☆ふじみ情報誌
2016年1月号
1月~4月
Vol.51

出 会 い の 先 に あ る 発 見

キラリふじみ 2016冬・春のラインナップ

市民芸術と共に始まるキラリふじみの

2016年。新春邦楽演奏会、書、華、絵画の大作展に写真展、田上

豊演出によるリーディング公演、キラ

リかげき団、映像作家岡本和樹による

富士見のまち、ひとに焦点をあて

た半年以上にわたる映像制作ワー

クショップの上映会、全て市民が主

役の催しです。劇場は人との、芸術

との出会いの場、ニューイヤーコン

サート、二兎社、東京デスロック、矢

野誠コンサートにも是非ご期待くだ

さい。

芸術監督 多田淳之介

● **利用者アンケートのお願い**

より一層のサービス向上や運営の効率化を図り、「親しまれる施設・利用しやすい施設」を目指していくために、当館をご利用いただいている皆様を対象に利用者アンケートを実施いたします。ご協力の程、お願いいたします。

日時 2/1[月]～29[月]の開館時間
午前9時～午後10時

場所 キラリ☆ふじみ内

※2/15[月]・16[火]は臨時休館日のため実施いたしません。

チケット取扱い

キラリふじみ

窓口 午前9時～午後9時
TEL 049-268-7788
（午前9時～午後10時）

オンライン予約
http://www.kirari-fujimi.com/

＊公演によっては残席わずかな場合もございます。
＊発売初日は、購入枚数を限定する場合もございます。

記号凡例

日 日時 **場** 会場 **料** 料金
券 チケット発売日 **扱** チケット取扱
時 臨時バスあり

保 保育あり(申込順)

＊一部対象外の公演もございますが、未就学児の入場はご遠慮ください。

お申込

各専用の申込用紙は市内、近隣の公

共施設または当館ホームページからご

利用ください。



二兎社

『**書く女**』

24年の短い生涯で『たけくらべ』『にぎりえ』などの名作を残した樋口一葉。

一葉が綴った日記をもとに、小説の師・半井桃水への恋心や、さまざまな文士との交流を描きだし、自らの不遇の生涯さえも創作のエネルギーへと昇華させ、「書く女」として自立していった樋口一葉の人生を劇化します。

作・演出 永井愛

出演 黒木華 平岳大 木野花 ほか

日 1/17[日] 午後2:00開演

場 メインホール

料 【全席指定】一般 4,000円
一般ペア 7,500円 学生 2,000円
※身体障害者手帳をお持ちの方 3,000円(窓口のみ)

扱 当館(オンライン予約あり)

料 500円、締切1/10[日]、定員5名



『Peace [at any cost?』（70 YEARS PAST FROM 1945.8 VER.） 2015年9月 アトリニ劇場 ©井上麗和

東京デスロック

『**Peace [at any cost ?]**』
(5 YEARS PAST FROM 2011.3 VER.)

紀元前425年に書かれた現存する最古の平和を主題とした物語と言われるギリシャ喜劇『アカルナイの人々』。

戦争中に敵国と単独和平を結んだ一軒の家を巡る喜劇をモチーフに現代における「平和」の可能／不可能性を問います。

inspired from

『アカルナイの人々』アリストパネス著

演出 多田淳之介

日 3/24[木]～27[日]

場 マルチホール

料 1/17[日]

扱 当館、東京デスロック

http://deathlock.specters.net/

※東京デスロックとの共催公演です。

※詳細は決まり次第、ホームページ等でご案内します。



キラリふじみ・コンサートシリーズ

『**うた**』

思わず口をつく、ポップなメロディー。カラダをゆらして、感じるリズム。言葉が空気と溶け合って、包み込むうた。70年代にジャパニーズポップを牽引してきた矢野誠が、「富士見」で出会い惚れ込んだヴォーカリストとともに再び「うた」をつくります。

音楽監督・作曲・ピアノ 矢野誠
うた やのはな 狩野和世 下平尚輝

日 2/28[日]午後3:00開演

場 マルチホール

料 【全席自由・整理番号付】
一般 2,500円 ペア 4,000円
※身体障害者手帳をお持ちの方 2,000円(窓口のみ)

扱 当館(オンライン予約あり)

料 500円、締切2/21[日]、定員5名



キラリふじみ・コンサートシリーズ

ニューイヤーコンサート2016

『**トッパンホール アンサンブル**』
公演 at キラリ☆ふじみ

上質なコンサートをプロデュースするトッパンホールの西巻正史氏とともに、キラリふじみオリジナルのクラシック・コンサートを届けます。4回目となる今回は、実力と人気を兼ね備えた若手の音楽家たちによるアンサンブル公演をお贈りします。

出演 山根一仁 (ヴァイオリン)
瀧村依里 (ヴァイオリン)
原 麻理子 (ヴィオラ)
上野通明 (チェロ)
島田彩乃 (ピアノ)

日 1/9[土] 午後3:00開演

場 メインホール

料 【全席指定】
一般 3,500円 一般ペア 6,500円
学生・シニア(65歳以上) 2,500円
高校生以下 2,000円
※身体障害者手帳をお持ちの方

2,500円(窓口のみ)

扱 当館



第9回公演オーフ「ピンキキキ」(2015年3月) ©吉岡茂

キラリ☆かげき団 第10回公演
「宮澤賢治キラリ☆歌劇場」

オペラ『注文の多い料理店』
『**賢かった三人**』

地域の文化向上に貢献している個人・団体に贈られる埼玉県の文化ともしび賞を受賞し、エネルギーいっぱいのキラリ☆かげき団。今回は、初の2本立て公演に取り組みます。宮澤賢治の名作を、団員たちの個性溢れる歌と芝居でお贈りします。

原作 宮澤賢治
作曲 林光 萩京子
演出 立山ひろみ

日 3/19[土]－20[日]
19[土] 午後6:00開演
20[日] 午前11:00開演
午後3:30 開演

場 マルチホール

料 【全席自由】一般 2,000円
高校生以下 1,000円

券 1/9[土] **扱** 当館(オンライン予約あり)

料 20[日]、11時公演のみ、500円
締切3/12[土]、定員5名
3歳以下のお子様のご入場はご遠慮ください。



©紀 あさ

genre:Gray (ジャンルグレイ)
人形演劇

『**モノ語り◇水仙月の四日**』

人形遣いの手によって、命を宿したモノたちが魅せる「自然と人とのモノ語り」。昨年、ロシアの人形演劇祭で異例の2作品同時にグランプリを受賞するなど海外でも高い評価を受ける「genre:Gray」が、キラリふじみに初登場します。

原作 宮沢賢治 **作劇・演出** 黒谷都

日 1/29[金]－30[土]

29[金]午後7:00開演
30[土]午後3:00開演

場 マルチホール

料 【全席自由・整理番号付】
一般 3,000円 大学生 2,000円
高校生以下 1,000円

扱 当館 **料** 30日公演のみ、500円、

締切1/23[土]、定員5名

※31[日]に出演者によるワークショップを開催します。詳細はお問い合わせください。



キラリふじみ・リーディング

『**雨の夏、三十人の**』
ジュリエットが選ってきた』

当館アソシエイト・アーティストの田上豊が公募で集まった市民とともに創りあげるリーディング公演。少女歌劇という華やかな世界を題材にした清水邦夫の戯曲を上演します。

作 清水邦夫 **演出** 田上豊

日 2/14[日]午後3:00開演

場 マルチホール

入場無料・要申込

申込方法 1/31[日]より、当館まで直接来館、電話またはオンライン申込にて

8月から実施した映像制作ワーク

ショップでつくった作品の上映会です。ドキュメンタリーの映像作家、岡本和樹さんが進行を手掛け、参加者が市内各所でインタビュー撮影を行い、街やそこに生きる人々の姿を記録してきました。撮影した1つ1つの映像から浮かびあがった「ふじみのかたち」を映画としてまとめて上映します。

日 3/5[土]・6[日]

5[土] 14:00／★16:30／19:00
6[日] 11:00／●13:30／15:30

場 展示・会議室 入場無料・要申込

申込方法 2/21[日]より、当館まで直接来館、電話またはオンライン申込にて

○『街のフロッター・ジュ』は各回上映後にトークあり。

○岡本和樹さん進行で川口市立映像・情報メディアセンター メディアセブンの映画製作ワークショップでつくられた2本の映画も特別上映します=★『隣ざかいの街ー川口と出逢うー』(約120分)／●『うづろいの木』(約90分)

芸術監督と一緒に遊び、「表現すること」と出会う、毎月1回のお楽しみデー。

日 1/17[日]、2/27[土]、3/26[土]

各日ともに 午前10:00～正午

対象 小学生 **参加費** 無料

申込方法 電話・直接来館またはオンライン申込にて。

第14回

キラリ☆新春邦楽演奏会

市内・近隣で活動する邦楽演奏家の方たちが、日本の伝統音楽をお届けします。

日 1/24[日] 午後1:00開演

場 メインホール

※入場無料・予約不要 ※満席の場合は、ご入場をお断りする場合がございます。

スタインウェイ演奏体験&観覧

キラリふじみのピアノノスタインウエイ”を演奏してみませんか。観覧のみのご参加も可能です。

日 2/11[木・祝]午後1:00～午後4:00

場 メインホール

対象 ピアノ演奏経験者

定員 1組10分、18組(申込順)

参加費 無料

申込方法 1/10[日]より申込開始。申込開始日は直接来館のみの受付。

翌日からは電話のお申込も可。

日 1/5[火]～11[月・祝]

午前10:00～午後6:00

初日は午後1:00から

場 展示・会議室

日 2/19[金]～24[水]

午前10:00～午後6:00

場 展示・会議室

日 2/26[金]～28[日]

午前10:00～午後6:00

最終日は午後5:00まで

場 展示・会議室

日 3/20[日]～27[日]

午前10:00～午後5:00

初日は正午から

場 展示・会議室

★印はキラリふじみ主催事業

■色は有料公演

スケジュール 1月— 4月

1月 9[土] 15:00 **★**キラリふじみ・コンサートシリーズ ニューイヤーコンサート2016 『トッパンホールアンサンブル公演 at キラリ☆ふじみ』

10[日] 13:00 ニューイヤーガラコンサート2016 049-232-1753[東海林]

16[土] 13:00 第24回ふじみ福祉フォーラム21 049-251-2711[市・福祉課 内線334]

17[日] 10:00 **★**こどもステーション☆キラリ

17[日] 14:00 **★**二兎社『書く女』

18[月] 13:00 ハローワーク川越 若者就職面接会 049-242-0197 48# [川越公共職業安定所わかもの支援コーナー]

24[日] 13:00 **★**第14回キラリ☆新春邦楽演奏会

29[金]～30[土] **★**genre:Gray 人形演劇『モノ語り◇水仙月の四日』

2月 7[日] 11:30 古典舞踊素踊りの会 049-252-0018[東喜和]

7[日] 14:00 ゴスベル プライツサイド9周年コンサート 080-6523-9702[狩野]

9[火] 14:00 平成27年度 人権尊重教育講演会 049-251-2711[市・生涯学習課 内線631]

11[祝] 13:00 **★**スタインウェイ演奏観覧

14[日] 15:00 **★**キラリふじみ・リーディング『雨の夏、三十人のジュリエットが選ってきた』

17[水] ①13:00 ②17:00 田川寿美 三山ひろし 歌謡ショー 03-6383-4451 [職エムアイ企画]

20[土] 14:00 三遊亭円楽独演会 03-6240-1052 [エイフル企画編]

27[土] 10:00 **★**こどもステーション☆キラリ

28[日] 15:00 **★**キラリふじみ・コンサートシリーズ『うた』

3月 5[土]時間未定 第8回みんなで聴こう!0歳からの音楽会 special～オーケストラがやってくる!～ 050-5580-7436 [稲葉]

キラリふじみでは、舞台芸術の作品を創造しています。このコーナーでは、実施した公演・事業を取り上げ、アーティストのコメントや公演の様子などとともに、創作の現場や成果をレポートします。



キラリふじみ・リーディング

『鷗外の怪談』

2015. 9/13 [日] マルチホール
作・演出: 永井愛

「この台詞を言うことで、相手にどういう行動を期待しているの？」稽古の中で、たびたび作・演出の永井愛さんから出演者に投げかけられる質問。役の感情や性格を伝えるための台詞ではなく、相手役へ働きかけるための台詞を発する。

なぜこの台詞を言うのか？それは作者の意図を探るのではなく、役者が役を生きている中で発見していくべきものなのだ。さらに動きを伴わないリーディング公演では、台詞をどう発するか、その比重はさらに重みを増す。緊張感が張り詰めていく中、集中力を切らすことなく、一つ一つの言葉と向き合う14人の出演者の姿。

今年で4回目を迎える、永井愛さんが手がける市民参加型のリーディング公演の稽古風景です。今回の台本『鷗外の怪談』は、昨年、二兎社と当館を含めた4つの公立劇場が共同制作して上演し、芸術選奨文部科学大臣賞などを受賞しました。オーディ

ションを経て選ばれた出演者が、プロの俳優が演じて観客を魅了した、劇中の7つの役をダブルキャストで演じます。

永井さんは何度も何度も戯曲の核心に迫る質問を投げかけます。出演者はそれに答えるべく、自主練習を重ね、試行錯誤しながら役と向き合っていました。

公演当日、稽古とは違う緊張感に包まれながら、20代から80代までの出演者が、それぞれの人生を役に重ねあわせて演じきります。個々の役ではなく登場人物の関係を表現するダイアログへと生まれ変わった台詞の一つ一つに、観客は惹きつけられていきます。

2時間におよぶ公演が終わると、観客席からは熱い拍手が巻き起こりました。次回のキラリふじみ・リーディングは田上豊さん演出による『雨の夏、三十人のジュリエットが還ってきた』(中面参照)を上演します。どうぞお楽しみに。



キラリふじみ・リーディング

『奇想曲第58番』

2015.10/9 [金]~12 [月・祝]
作・演出: 田上豊

幅広い世代から大きな反響を呼び、3年間5都市で上演を重ねた『Mother-river Homing』に続く、アソシエイト・アーティスト田上豊のレパトリー創造第3弾として、『奇想曲第58番』を上演しました。

熊本の大家族の日常に起きた事件を描いた前作とは大きく異なり、タイトルとなった「カブリッチョ=気まぐれ」を意味する“奇想曲”のように、日常を超えた奇想天外な世界が繰り広げられました。

深い霧に覆われた川の岸辺に迷いこんだ一人の青年。途方に暮れていると、いわくありげな男や、人形をもった少女、踊る女が次々に現れて、謎めいた言葉を投げかけては去っていきます。そして青年は、男が残した大きな旅行鞆に追いかられ、さらには迫りよってくる2人の女に追い詰められて、井戸に落下してしまいます。

井戸から這い上がると、目の前にそびえ立つのは大きな洋館。軍服を着た兵士、異様に手が長い看護

婦、キャバレーのシンガー、屋台の親父…など、様々な人物が登場して、それぞれが演じる“物語”に青年を巻き込んでいきます。

やがて、この奇妙な人々が青年の家族であること、演じられているのは、家族たちの“死の瞬間”、そして青年自身の人生であることが明らかになっていきます。青年が迷い込んだのは、「死後の世界」だったのです。家族の死に向き合う旅は、青年自身のルーツを探る旅でもありました。そして、青年はなぜ死線をさまよわねばならなかったのかを家族から教えられ、もとの世界に戻っていきます。

ばらばらに見えたエピソードが、パズルのピースのように組み合わせられ、浮かび上がったのは、家族の大きな愛の物語でした。田上豊は、今回も前作と同様、家族が互いを支え合い、一人一人が自らの生きる意味や存在価値を見出していく様を彼一流の喜劇として描き出したのでした。

施設利用申請の手引き

申込可能期間——●メインホール、マルチホール……利用する月の1年前の月初日から利用日の20日前まで ●展示・会議室、展示室、アトリエ……利用する月の6か月前の月初日から利用日の3日前まで *ただし、無料展示会での利用の場合、利用する月の1年前の月初日から申込可能。●スタジオ……利用する月の3か月前の月初日から利用日まで *公演でホールを利用する場合、申込可能期間に関わらず、ホール以外の各施設も併せて申込可能。

*利用内容によっては、申請から許可までに時間がかかる場合や、利用許可できない場合がありますので、ご了承ください。その他、ご不明な点はお問合せください。

貸出申込の開始日——毎月1日の午前9時から。(ただし、1月は5日になります)

開始日の午前9時までにご来館いただき、利用希望日をお伺いします。

*希望日が重複した場合、各主催者同士による話し合いでご調整いただき、話し合いが不調となった場合は、抽選となります。

利用料金の支払方法——窓口または銀行振込にて。(カード使用不可)

*利用許可後に、施設利用料金をお納めいただきます。

チケットの取扱い

予約・購入——発売初日の取扱いは下記の通りです。

窓口 午前9時より オンライン予約 午前10時より 電話 発売2日目以降より

*購入枚数を制限する場合がございます。

支払い方法——直接来館・口座振込・セブンイレブンの3つの方法が選ばいただけます。

※口座振込等の詳細はお問合せください。

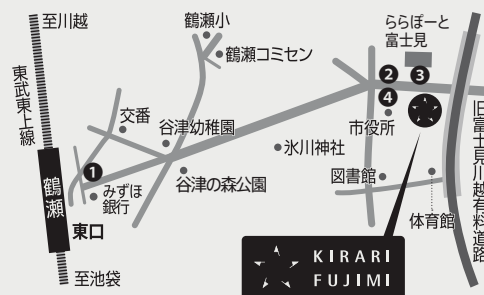
申込み、問合せ

公益財団法人キラリ財団/富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

〒354-0021 富士見市大字鶴馬1803番地1 tel 049-268-7788 fax 049-268-7780

URL <http://www.kirari-fujimi.com/> 携帯からもご覧いただけます。

開館時間 午前9時—午後10時



東武バス ①鶴瀬駅東口 ②富士見市役所前(降車)
③さらぼーと富士見 ④富士見市役所前(乗車)

臨時休館日…1/1 [金・祝]~4 [月]、1/12 [火]・13 [水]、2/15 [月]・16 [火]、3/7 [月]~9 [水]、4/18 [月]~19 [火]

富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ HOTキラリ2016年1月1日発行 次回のHOTキラリ [vol.52] は2016年4月1日発行です